

「公立図書館の振興・発展に関する政策」についての公開質問状へのご回答

立憲民主党政務調査会

平素より大変お世話になっております。

この度ご送付いただきました公開質問状につきまして、下記の通りご回答申し上げます。

ご査収の程、宜しくお願い致します。

(1) 公立図書館の振興・発展に関する政策についてお考えをお聞かせください。

立憲民主党は、全国の公共図書館を充実させるべきと考えています。

非正規雇用職員の正規化による雇用の安定や、各図書館への配置の促進について、検討してまいります。また、誰もがアクセスできる電子図書館等のあり方を検討します。

(2) 「活字文化議員連盟・公共図書館プロジェクト」の「5つの提言」について、お考えをお聞かせください。

1. 首長の指導力と住民参画による図書館運営
2. MARC選択の多様性確保とNDCの付与
3. 図書納入は地域書店を優先
4. 司書の社会的地位の確立
5. 新しい評価指標づくり

公立図書館の振興・発展は、地域の活性化にもつながるものと考えています。また、多様な書籍を収集し、利用者が検索しやすい仕組みにすることで、住民にとって使用しやすく存在価値のある図書館にもつながります。

また、司書については正規雇用化を進め、社会的地位を確立し、期待される役割を担える体制づくりを推進したいと考えています。

以上